

学習用 キット

発見!
どき・土器ワールド
あけよう



主体的・対話的で深い学びをサポート

古代からの玉手箱

学習指導要領に対応

使用方法がわかりやすくなりました。

授業の導入、まとめに活用ください。

実物の土器を授業で。



埼玉県マスコット
「コバトン」

7つの「授業例」を掲載

1. 貝塚の貝を調べよう
2. 縄文時代から古墳時代へ
3. 埴輪の男と女
4. 文字と国づくり
5. 武士と茶の湯
6. 板碑に刻まれた年号から…
7. 埴輪をつくってみよう



1 貝塚の貝を調べよう

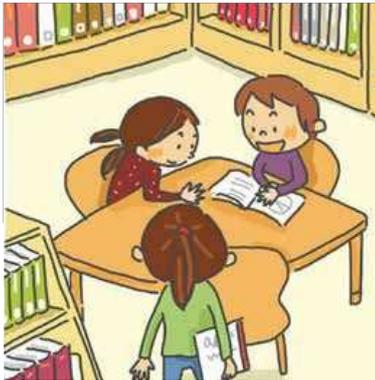
学習指導要領（社会）との関連

小学校 第6学年の内容 (2) ア (ア)・(シ)
 中学校 歴史的分野 B (1) ア (イ)

① 縄文土器を観察して、使い方を考えましょう。



★キット時代別セット 03
 岩の上遺跡（東松山市）



② 貝塚からどんな貝が出土したのでしょうか。
 分類マニュアルを使って調べてみましょう。



★授業案セット 1-1
 貝塚セット
 ・貝塚の貝
 ・分類マニュアル
 ・貝類の図鑑

③ 貝塚の貝について、すんでいる場所や大きさなどを図書館やインターネットで調べてみましょう。そして、当時の人々がくらしした気候や環境について考えてみましょう。

小学校第6学年社会科授業例

- (1) 単元名 縄文のむらから古墳のくにへ
 (2) 学習用キットの目標 縄文人が食べていた貝を調べて、当時の食生活や生活環境について考えること。

過程	学習活動・内容	学習用キット内容	指導上の留意点
導入 (5)分	1 縄文土器を調べてみましょう。 ①教壇に土器を並べます。 ②グループごとに観察をします。 重さや色、形などに注目させます。 ③問) どのように使ったのでしょうか。 ④生徒の発表 ⑤答) 土器の外面にスス、内面におこげがついていますから、鍋として使われたのでしょうか。	縄文土器 ★キット時代別セット 03 その他	外面のススと内側の「おこげ」に気付かせます。 これは食物を調理した鍋ということです。 縄文土器は、全体に縦長で、口の開いた形をしています。これは、焚き火の中に置き、効率よく熱を受ける効果を狙った形なのです。
展開 (10)分	2 貝塚の貝を分類してみましょう。 ①貝セットをグループごとに配布します。 ②分類マニュアルを用いて分類します。 ③学習用キットに付属した図鑑や参考書でさらに調べます。 (海水の貝か淡水の貝か、砂浜の貝か泥海の貝か、すんでいる気温などに着目させます。 ④わかったことをグループごとに発表します。	★授業案セット 1-1 貝塚の貝 分類マニュアル 貝類の図鑑	貝セットの貝は、ほとんど海水産です。 埼玉県に海があったことに気付かせます。 これは干潟のような泥海にすむ貝が、多いためです。 温暖化のため海水面が上昇し、海水が川を伝って入り込みました。低いところが海となったことを理解させます。
まとめ (5)分	縄文時代が、今よりも暖かく、埼玉県にも海があったことを確認します。		比較的暖かい海に棲むサルボウガイが、埼玉県の貝塚から出土します。 縄文時代が、やや温暖な気候だったことを導きます。



貝塚からは、砂をはきにくかったり、小さすぎて食用に適さない貝も大量に出土します。縄文時代の人々は貝の身を食べるだけでなく、土器で煮込み出汁（スープ）をもとっていたのです。なんと豊かな食事でしょう。

皆野町の妙音寺洞穴からは、ひどい虫歯の跡が残っている一万年前の縄文人骨が出土しました。食材をやわらかく煮込みおいしく食べ始めることで、人間と虫歯の長い戦いの歴史がはじまったのです。

考古学者の目

縄文土器は、日本人が初めて手に入れた煮炊きの道具、「鍋」でした。食材を土器で煮ることによって、危険な生食を避け、安心して食べられるようになりました。また、有害な成分もアク抜きで取り去ることで、自然界にある「食べられるもの」の種類と量が一気に拡大しました。

また、貝や魚などは煮て干すことで長期の保存もできるようになり、長距離を運び山と海の民の交易も始まりました。

いろいろなものを安全に、おいしく食べられて、しかもその一部を保存して、計画的に消費するようになったので、縄文人は、定住的な暮らしをはじめ「ムラ」の誕生となったのです。

安定した生活は、文化や技術の伝承を容易にして、まじないや宗教のような精神的なものに具体的な形を持たせた「土偶」がつくられるようになりました。

このように、「土器のある暮らし」は日本人のライフスタイルを一変させたのです。

写真パネル「縄文人の虫歯」
(授業案セット1-1に同梱)



こんな展開も・・・

○貝塚の貝を調べましょう (短縮版)



縄文土器と貝塚の貝を観察し、土器が出現したことの意味や影響について考えてみましょう。※インターネットや図書館の活用も考えられます。

○縄文人や生活を描いてみましょう

★授業案セット1-2
縄文アクセサリセット



縄文時代のイヤリングやペンダントを観察し、その他のアクセサリについても調べ、当時の服装を再現しましょう。

○貝の他に何を食べていたのでしょうか

★授業案セット1-3
狩猟具セット



鳥や獣を狩る槍の先や矢の先端、木の実や根菜類をすりつぶす石の臼などを観察し、縄文時代の食生活について考えてみましょう。

2 縄文時代から古墳時代へ

学習指導要領（社会）との関連

小学校 第6学年の内容 (2) ア(ア)・(シ)
 中学校 歴史的分野 B(1)ア(イ)

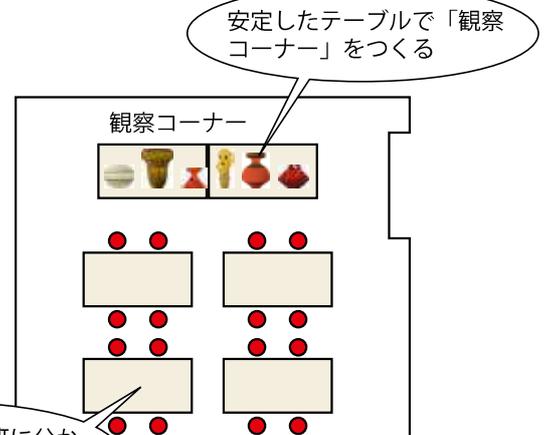
土器などを観察して、いつの時代のものか考えましょう

縄文・弥生・古墳時代の遺跡から出土した7つの遺物



★授業案セット 2-1

教室レイアウト

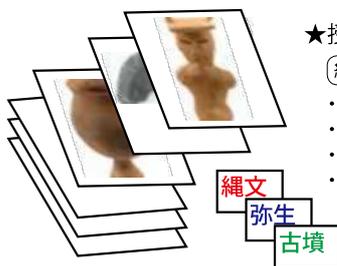


4～5人くらいの班に分かれて着席

授業の流れ

- ①グループごとに順番で土器などを観察する。
- ②自席に戻り、それぞれいつの時代の遺物かを話し合う。
- ③検討結果を班ごとに発表。キット同梱のマグネット付きカードを黒板に貼る。

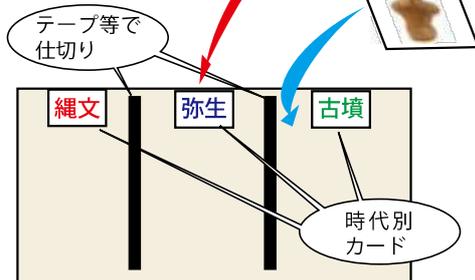
各班のテーブルを時代別に仕切って「検討会」を！



★授業案セット 2-1

縄文・弥生・古墳セット

- ・実物資料
- ・マグネット付き資料カード
- ・時代別カード
- ・解説パネル



小学校第6学年社会科授業例

- (1)単元名 縄文のむらから古墳のくにへ
 (3)学習用キットの目標 狩猟採集生活のムラ（縄文）から現代につながるクニ（古墳）までを資料を通じて考えること。

過程	学習活動・内容	学習用キット内容	指導上の留意点
導入 (5)分	3つの時代の遺物を観察します。縄文・弥生・古墳時代の遺物が混じっています。いつの時代のものか、それぞれ考えましょう。別の班が観察している時間は、班の中で考えをまとめて下さい。	★授業案セット 2-1 縄文・弥生・古墳セットの実物資料（7点）	ただ「新しそう」「古そう」というのだけではなく、「なぜそう思ったのか」を言葉で表現しましょう。各時代の特徴は、下のキーワードを参照してください。 縄文は「狩猟採集」 弥生は「新たな文化の伝播と農耕の開始」「渡来人」 古墳は「国の成立と様々な社会制度の整備」
展開 (10)分	マグネット付き資料カードをテーブルに並べて検討会をおこないます。 資料カードを黒板に貼って、班ごとに意見を発表しましょう。	マグネット付き資料カード 時代別カード	班ごとに司会、書記、発表者などの役割を決めます。なぜそう考えたかを大切にしてください。 それぞれの班の意見を尊重しましょう。
まとめ (5)分	先生が、正解と解説を行って下さい。正解と解説は、学習用キットに同梱してあります。 石皿、石臼、埴輪は、一部が無いことを解説パネルで説明してください。	時代別カード 解説パネル	資料を時代順に並べ替え、資料と時代の特徴を学習して下さい。 石鏃は弓矢の先につけたもの、埴輪は腰から下が発見されなかったもの、石皿は本来、楕円形だったことなど「無い部分」を想像して考える力を養ってください。

縄文時代



縄文土器
縄で付けた模様のある土器です。



石皿
木の実や根茎(イモ)等をすり潰した石器です。



石鏃
鳥や獣を狩る弓矢の先につけた石の矢じりです。

弥生時代



壺
種もみを保存した壺です。赤く塗られています。赤は魔除けの色、神聖な壺でした。



台付き甕
縄文土器に比べ薄くつくられています。米を炊くのに適した形の鍋です。五徳代わりに台がつくことで熱効率アップしました。

古墳時代



埴輪
貴人の墓に並べられた土の人形です。死後の世界や生前の暮らしを再現したといわれています。この埴輪は、髪を結った女性です。貴人に食物や器を捧げているのでしょうか。



須恵器
大陸や半島から登り窯で灰色の土器を焼く技術が伝わりました。権力者に抱えられた職人が、限られた窯場で生産し、周辺の地域に運ばれました。「国」ができ、現代に通じる「工業」と「流通」のしくみが整ったのです。



考古学者の目

赤く塗られた壺の肩に注目して下さい。縄の模様、「縄文」がついています。「縄目の模様があるから縄文時代！」と答えてしまいがちですが、これは引っかけ問題です。関東地方では、古墳時代のはじめころまで土器に縄文が施され続けたのです。

かつて、「進んだ文化の弥生人が、遅れた縄文人を攻め滅ぼした」といわれましたが、現在では、否定されています。私たちの先祖は、中国大陸や朝鮮半島の先進的な文物を受け入れ、新しい時代をつくって行ったのです。

こんな展開も・・・

○奈良・平安時代も見てみましょう

★キット北部 31-2
灰釉陶器セット



大陸から仏教や文字が伝わり、地方でも役所を中心とした政治の仕組みが整ってきました。

東海地方に大規模な土器の工業地帯がつけられ、東日本一帯に流通が広がりました。

○土偶と埴輪の違いはどこでしょう

★授業案セット 2-2
中空みみずく土偶(レプリカ)



土偶は、個人やムラのまじないや祈りのために作られた土の人形です。いっぽう、埴輪は、古墳に眠る権力者(クニの王者・豪族)にささげられた土の造形物です。

○竈(カマド)は調理方法の革命です

★キット西部 27-4
竈セット
(甕と長胴甕・竈の構造パネル)

※ P.6 カマドセットと一緒に利用できます。



古墳時代の前半までは、「ゆでる」や「煮込む」といった調理方法だけでした。しかしその後、家にカマドが登場し、「蒸す」という調理方法が始まりました。カマドの導入は、少ない燃料で調理が行える画期的な出来事でした。

3 埴輪の男と女

学習指導要領（社会）との関連

小学校 第6学年の内容 (2) ア (ア)・(シ)
 中学校 歴史的分野 B (1) ア (イ)

埴輪を観察して、似ているところ、違うところを話し合ってみましょう



馬を引く男性



祈りをささげる女性



冠をかぶった男性

埴輪を観察すると……

- ①髪型から男女がわかります。
- ②手の仕草や行動から職業や役割がわかります。
- ③片手をあげているのは、馬の手綱（たづな）を引いているからです。
- ④頭が尖っているのは、三角形の頭巾（ずきん）をかぶっているからです。

★キット北部 21-1

埴輪はどのようなことに使われたのでしょうか

埴輪は、古墳の周りに立て並べられた土製の焼きものです。豪族の住んだ家や刀、冥界へ旅立つ船などがつくられたり、馬、鹿、猪、犬、鶏、水鳥などの動物が作られました。

また、人物の埴輪には、豪族、巫女、馬子、農民、鳥飼など、さまざまな職業の人が表現されました。髪型やアクセサリなどの表現で男女を作り分けていました。



ツボを頭に乘せる女性



ミズラを結った男性

★キット北部 27

小学校第6学年社会科授業例

(1)単元名 縄文のむらから古墳のくにへ

(2)学習用キットの目標 人物埴輪の表現から男女や身分の違いを読み取り、当時の習俗を考えること。

過程	学習活動・内容	学習用キット内容	指導上の留意点
導入 (5)分	埴輪を掲示し、「これは何か」と児童に尋ねます。 埴輪は、どのように使われましたか。どのような種類がありますかなど、復習を含めて学習します。	人物埴輪（男女） 埴輪のパネル （円筒・形象・埴輪列） ★キット北部 21-1 ★キット北部 27	埼玉県内の古墳から出土した本物の埴輪ということ伝えてください。 埴輪には、円筒（円筒・壺形・朝顔形）、形象（家・太刀・人物・動物）などがあることを教科書・資料集などで確認します。 観察のポイントは、「どこが同じで、どこが違うか」です。
展開 (10)分	人物埴輪には、男女があります。よく観察し、どれが男か、どれが女か各自が考えをまとめます。 男女の違いの「根拠」をグループで話し合い、発表します。		男女の違いが、髪形に表現されています。また、耳や頭のアクセサリの表現、ひたいの櫛なども見どころです。
まとめ (5)分	髪型・装身具によって、男女を表現していたこと、豪族や巫女、馬子など職業が表現されたことをまとめます。		埴輪が、古墳時代の風俗や職業など社会・文化の復元に役立つことを学習します。



考古学者の目

埴輪は造形物です。そのため、作り手（工人）の主観に基づいて作られました。しかし、考古学者は、そこから多くの情報を読み取り、社会の復元を試みるのです。

例えば、器を捧げ持つ仕草の埴輪や琴を奏でる表現の埴輪は、当時の儀礼やマツリの様子を復元していきます。

また、人物埴輪の頸や耳に表現されたアクセサリや髪型は、マツリのときの役割や晴れの日の服装や持ち物などの研究に役立ちます。

頭に壺をのせた埴輪は、ひたいに櫛をさした女性の埴輪です。世界各地の民族事例をみると、水を壺に入れ、頭に乘せて運ぶのは、一般的に女性とされています。

人物埴輪に表現される男女の違いは、主に頭部の髪型に現れます。左の埴輪には、顔の両側、耳の脇におさげ髪のような表現があります。これは当時の男性の髪型「美豆良」を表現したものです。また右の埴輪には、長い髪を頭上で一度束ね、前後に折り返し、中央を紐でしばったこの髪型は、女性の特長を表しています。「髷」が表現されています。

こんな展開も・・・

○ほかにもこんな埴輪が



埴輪は、5世紀中ごろになると人物や動物等を表現した埴輪が盛んにつくられ、古墳に並べられます。被葬者の生前の様子を再現したとも、「あの世」の生活を表現したともいわれます。写真は、馬形埴輪の一例です。

○古墳に埴輪がならべられたころ



【カマドの利用】

外国の先進文化を日本列島に伝えた渡来人たちは、「カマド」という新しい調理技術も伝えました。これによって煮炊き具や調理方法に変化が生まれました。「米を蒸す」方法が一般化し、「おこわ」を食べ始めたのです。

○博物館に行ってみよう



【埼玉県立さきたま史跡の博物館】

行田市に所在する「埼玉古墳群」は、国の特別史跡です。史跡公園には、前方後円墳8基と大型円墳1基が残されています。公園内の史跡の博物館では、古墳群から出土した貴重な資料が見学できます。

4 文字と国づくり

学習指導要領（社会）との関連

小学校 第6学年の内容 (2) ア (イ)・(シ)
 中学校 歴史的分野 B (1) ア (ウ)

木簡を読もう

木簡は、紙が貴重だった時代、紙の代わりに文字を記した木の札です。おもに文書や手紙、帳簿、伝票、つけ札などとして用いられました。

当時、消しゴムはありませんでしたから、間違えると、ナイフで削って除きました。「削除」は、ここからきています。

この木簡は、帳簿や文書などの使命を終えたのち、子供の手習いとして用いられた「習書木簡」です。

表の中央にきれいな「是」と「長」があます。手本となった字です。「是」と「長」は形が似ており、書き分けが難しかったのででしょう。何度も練習している様子がわかります。

また、裏の連続して書かれた「十月」は、「有」を分解して練習した跡です。奈良時代の子供の家庭学習の様子が、とてもよくわかる木簡です。

この木簡が出土した北島遺跡

この木簡は、熊谷市にあるスポーツ文化公園から出土しました。いまは、熊谷ドームとなっています。この遺跡は、県内最大級の遺跡で、弥生時代の水田やムラの跡、古墳時代と奈良から平安時代の豪族の家、古墳などが発見されました。この木簡は、豪族の屋敷の大きな井戸の中から出土しました。使い終わって後、二つに折られて捨てられました。



手本の「是」と「長」

「有」の練習



(表) (裏)

★授業案セット4-1
 木簡レプリカ

小学校第6学年社会科授業例

- (1)単元名 天皇中心の国づくり
 (2)学習用キットの目標 木簡や硯などから、当時の文字が果たした役割について考える。

過程	学習活動・内容	学習用キット内容	指導上の留意点
導入 (5)分	木簡を読もう	★授業案セット4-1 木簡レプリカ	木簡の文字（プリント）を配布。木簡レプリカを掲示。 奈良時代、紙は貴重のため、木が代わりに使われたことを説明。 問) これは漢字練習帳です。何が書かれていますか。 答) 「有」や「是」など文字を一字ずつ板書。 問) 「十月」を連続して書いていますが、何という字ですか。 答) 「有」と書かれています。みなさんも偏と旁を別々に練習していませんか。
展開 (10)分	硯を古い順に並べてみよう	硯（飛鳥・奈良・平安・室町・幕末）	さまざまな硯を机の上に置き、さわって硯を確認する。 問) 古い順に並べてみましょう。 答) 順番を班ごとに発表し、その理由も答える。 →円形からチリ取り形へ、焼き物から石へ、四角から長方形へ。 中国の各王朝で流行した形を日本が取り入れたことを解説。 問) この硯はすべて埼玉県から出土しました。ここから何がわかるでしょうか。 答) 文字の読み書きができる人が、時代とともに増えました。 →江戸時代には、庶民も寺子屋で学習し、出版文化を担った。
まとめ (5)分	文字の学習が、国家の意思伝達、社会の発展に役立った。		離れた人と人が、意志を伝えるには、文字が有効です。とくに奈良時代、天皇や国家が意思を地方へ伝達するため、文字を活用しました。だから役人の子供は、文字を学習したのです。

★授業案セット4-1 硯

スズリを古い順に並べてみよう

形や材質は異なりますが、この4点は、すべてスズリです。触ると墨をすったところが、ツルツルしています。現代のスズリを思い浮かべ、古い順に並べてみましょう。

奈良

チリ取りの形に

平安

四角くなって

鎌倉

長方形になって

江戸

現代とほぼ変わりません

墨と筆は、飛鳥時代の初め、いまの北朝鮮にあった高句麗国から来た曇徴（どんちょう）によって伝えられたとされています。スズリもこのころ、中国（隋・唐）から伝わりました。日本では、隋や唐で流行っていた円形のスズリを真似て、焼き物のスズリがつけられました。

その後、唐でチリ取りの形をした石のスズリが流行りだすと、平安時代、日本でも焼き物のスズリが使われるようになります。

鎌倉時代以降、中国から石を削ってスズリを作る技術が日本に伝わると、滋賀県や山口県で石のスズリがつけられるようになりました。

江戸時代になると、寺子屋など庶民の学習熱が高まり、紙、墨、筆、そしてスズリの需要が、加速度的に増えていきます。

最初は、大王の書記官だけが文字を理解していました。次第に貴族、役人、僧侶、武士、そして庶民に文字は広まりました。スズリは、そうした識字層や識字率を知る格好の素材なのです。



絵師の子供のパネル

手本を見ながら絵師の子供が、馬の絵を描いています。かたわらには、長方形のスズリと墨があります。机の上には、スズリ箱が見えます。

『絵師草子』 宮内庁三の丸尚蔵館所蔵
『日本の絵巻 11 長谷雄草紙 絵師草紙』
昭和63年2月20日発行 中央公論社から複写転載

考古学者の目

日本は、古来、中国からさまざまな文物を取り入れました。漢字文化もそのひとつです。とくにスズリは、中国で流行した形や材質が、積極的に取り入れられました。さて、スズリの側面や縁には、仏教や神話を題材とした蓮や鳥獣などが、繊細なタッチで描かれることがあります。

目を凝らすと、思いがけない模様が発見できるかもしれません。

こんな展開も・・・

○お坊さん発見



★授業案セット4-2
仏鉢

【全国に仏教が広まる】

僧侶が、修行で托鉢をするときに用いた鉢です。お経を唱え、信者の家や路地に立ち、食料や生活に必要なものをいただき、この鉢に入れました。僧侶は、文字の普及に大きな役割を果たしました。

○チーズが奈良に運ばれた

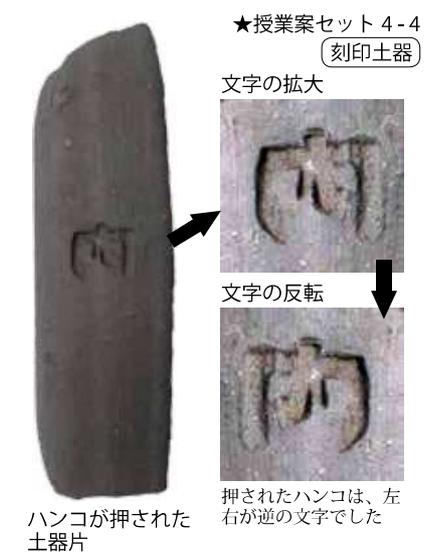


★授業案セット4-3
蘇の壺と木筒

【天皇の都へ木筒を付けた特産物が集まる】

「蘇」は、ミルクを煮詰めて発酵させた古代のチーズです。この土器に蘇が入れられました。どこの国の献上品か、明示するため、木筒が付けられました。

○ハンコが押されている



★授業案セット4-4
刻印土器

ハンコが押された土器片

文字の拡大

文字の反転

押されたハンコは、左右が逆の文字でした

【ハンコ行政の始まり】

土器や瓦などに木製の印が押されています。数十点に一点、数量や製品を管理するため、木製の印が押されました。多くは、名前や役所名、地名などの一字が、押されました。

5 武士と茶の湯

学習指導要領（社会）との関連

小学校 第6学年の内容 (2) ア(オ)・(シ)
 中学校 歴史的分野 B(2) ア(ウ)

どんなお茶を飲んでいただのかな？

⇒抹茶を飲んでいました！



天目茶碗



天目茶碗



茶釜

抹茶とはこんなお茶

抹茶は、粉末のお茶です。その製法は、まず覆いをかけて育てたお茶の葉を、摘んですぐに蒸しそのまま乾燥させ、それを茶臼で引いて作ります。

抹茶には、お茶だけに含まれる「テアニン」というお茶だけに含まれるアミノ酸の一種が多く含まれます。テアニンは、リラックス効果や集中力を高める効果があるといわれています。

抹茶の道具

現在の茶道では、「茶碗」^{ちやしやく}、「茶杓」^{なづめ}（抹茶をすくう匙）、「棗」^{みずさし}（抹茶の入れ物）、「水差」^{けんすい}（湯や水を捨てるための容器）等が使われています。

なかには、国宝もあります。「名物」^{めいぶつ}（由緒をもつ茶道具）は、ステータス・シンボルでしたから、武将はこぞって獲得に熱狂しました。



★授業案セット 5-1
 茶の湯セット

- ・天目茶碗・茶釜
- ・茶道具（現代の茶碗・茶筴・茶杓・茶巾）
- ・茶葉のサンプル（5種類）



小学校第6学年社会科授業例

- (1)単元名 今に伝わる室町文化
 (2)学習用キットの目標 「茶の湯」に関連する出土資料に触れ、現在との類似点、相違点を実感すること。

過程	学習活動・内容	学習用キット内容	指導上の留意点
導入 (5分)	問「何に使われたのでしょうか」 グループごとに検討し、発表する。 答) お茶を飲んだ茶碗です。	★授業案セット5-1 天目茶碗（現代のご飯茶碗に近い。）	ご飯茶碗ではなく、「お茶」を飲む茶碗であることをつたえます。また、現在の湯呑み茶碗との違いを実感させます。
展開 (10分)	問「現代の湯飲み茶碗と、どこが違うのかでしょう。」「飲んだお茶の種類を考えてみましょう」 答) 各種の茶のサンプルを見せ、正解は抹茶と導きます。 問「どんな場面で抹茶を飲んだのでしょうか」 答) 茶の湯や茶道を引き出します。	「抹茶」「煎茶」「紅茶」「ウーロン茶」「ほうじ茶」の実物を見せる。 「茶の湯」茶臼、茶釜等の茶道具を見せる。	お茶の種類によって飲み方を解説します。 室町文化に起源をもつ「茶の湯」が、茶道として現在にも受け継がれていることを学習します。
まとめ (5分)	普通のお茶との違いを理解し、茶道を通じて室町文化の一端が、今日まで継続していることを学習します。 また、茶道以外にどのようなものが、現代に伝わっているか考えてみましょう。		日本の伝統文化が、長い歴史の中で、培われ継続されてきたことを学習します。また、現在のような「お茶」が普及するは、江戸時代以降です。江戸時代の遺跡からは、急須や湯呑みなどが、普遍的に出土するようになりました。



茶会の様子 (狭山市教育委員会・狭山市立博物館提供) 言葉です。

茶は、平安時代に中国大陸から伝わりました。そのころは、宮廷や寺院で儀式や病気のとき、僧侶や貴族などが、薬として用いていました。

室町時代に禅宗が広がるとともにお茶を飲む文化は、僧侶や公家から武士や裕福な町人へと浸透していきます。そして戦国時代、千利休によって「茶の湯」が完成するのです。

茶は、薬の効能とは別に「お茶を嗜む」ようになります。さらに江戸時代、茶の葉を煎った煎茶が普及し、一般庶民もお茶を飲む機会が増え、お茶は日常的な飲み物となりました。

「日常茶飯事」は、お茶が食事に欠かせない存在となったことを示す言葉です。

考古学者の目

鎌倉時代から戦国時代の寺院や武士の館跡を発掘調査すると、茶碗や茶臼などの茶道具が、出土することがあります。茶碗は、つくりや形、うわぐすりの様子などから作られた年代や焼かれた窯が推定できます。

また、石で作られた茶臼は、どこの山の石を使っているか、石の産地の推定を行います。そこから当時の茶道具の生産や流通といったことを研究しています。

さらに茶の湯の道具を通じて、経済活動や社会構造についても研究を重ねています。



こんな展開も・・・

○挽いたお茶

★授業案セット 5-2
(茶臼)



茶葉を茶臼で挽く



茶臼は、抹茶を挽いた石臼です。凸型の下白凹型の上臼を重ね合わせ、上臼を回して乾燥した茶葉を粉末に加工します。粉末となった茶葉は、下臼の溝を通して、下に落ちる仕組みです。鎌倉時代以降、石臼を用いて米や麦を粉末にした粉食文化が盛んになりました。

○茶碗にはいろいろな器があります

★授業案セット 5-3
(山茶碗)



戦国時代の寺院跡から出土した中国製の青磁の碗です。中国で碧色は、君子の色でしたので、青磁も宝器とされました。東アジアの国々で青磁は用いられ、日本でも茶の湯の発展とともに「唐物」(舶来品)として、珍重されたのでした。

○喫茶文化が庶民へ

★授業案セット 5-4
(急須)



江戸時代の遺跡からは、さまざまな形や意匠の急須や湯呑みが大量に出土し、なかには店の屋号が入られた製品もあります。江戸時代には煎茶が普及し、庶民にも喫茶文化が広がりました。

6 板碑に刻まれた年号から…

学習指導要領（社会）との関連

小学校 第6学年の内容 (2) ア (エ) (オ)・(シ)
 中学校 歴史的分野 B (2) ア (イ) (ウ)

石に刻まれた年号を調べてみよう



ここに年号が刻まれています。



ここに仏を表す文字（梵字）が書かれています。



これは、板石塔婆（板碑）という供養のための石造物です。おもに、中世の武士たちが、先祖の供養のために建てました。

墓地に行くと、石のお墓の後ろに木の板が建っています。それが塔婆です。亡くなった人を埋葬した上に建てる「墓石」ではありません。

鎌倉時代から江戸時代の初めにかけては、未来永劫、願いが続くように石で作られました。

この板石塔婆は、埼玉県小川町や長瀨町を中心に作られ、県内に広く分布しています。近くのお寺や神社などに建っているかもしれません。

★授業案セット 6-1 ・板石塔婆
 (板石塔婆セット) ・解説パネル
 ・年号・西暦対照表パネル

「文明十一年」と刻まれています。文明 11 年のことです。西暦では、1479 年となります。15 世紀、室町時代のことです。

京の都では、足利義尚が室町幕府の第 9 代征夷大將軍となっていました。

いっぽう、関東では武士が各地に館を構え、領地争いを繰り返していました。

小学校第6学年社会科授業例

- (1)単元名 武士と民衆の生活
 (2)学習用キットの目標 板碑の年号を年号・西暦対照表から調べ、さらに年表や資料集でそのころの出来事や社会について調べることができる。

過程	学習活動・内容	学習用キット内容	指導上の留意点
導入 (5)分	板石塔婆の銘文に年号を探しましょう。	★授業案セット 6-1 板石塔婆	刻まれた文字に年号のあることを説明します。年の表し方には、「西暦」「和暦（年号・元号）」「十干十二支」などがあります。西暦は太陽暦、和暦は太陰暦です。
展開 (10)分	年号を読み、年表や資料集で板石塔婆の建てられたころの出来事や社会について調べて、発表しましょう。	年号・西暦対象表パネル (年表・資料集)	日本の暦は、明治 6 年（1873）1 月 1 日から太陽暦を用いていますが、それまでは太陰暦でした。また、大化元年（645）年以来、「令和」まで年号が用いられています。
まとめ (5)分	発表のまとめを行い、ほかにもどのようなもの（「こんな展開も」に例示）に年号があるか、考えさせましょう。	木簡の模型	年号の書かれた史料は、歴史を復元するうえでとても重要です。出来事や社会の動きが、時系列的に把握できるからです。中学校社会では、西暦と世紀のかかわりについても学習しますので、活用ください。

板碑解説パネル



年号・西暦対照表パネル

考古学者の目

板石塔婆のルーツは、お寺の五重塔や三重塔などの「仏塔」です。本来は、シャカの骨を納める建物でした。上部の三角形（山形）や、その下の平行線は、その名残りです。

平安時代末、シャカの死後、仏法が衰え、末法の世となりました。そこで死後、阿弥陀如来が住む極楽浄土に生まれ変わりを願う「浄土信仰」が、隆盛を極めたのです。板石塔婆の建立は、この信仰に深く結びついたのでした。

やがて徳川幕府が政権を取り、社会が安定してくると、板石塔婆を建立する文化は衰え、消滅しました。しかし、その伝統は、お寺の墓地に立つ木製の塔婆となって、現代にまで引き継がれています。

なお、長瀨町の野上下郷（秩父鉄道武州樋口駅近く）には、日本最大（高さ 5.37 m）の板石塔婆が建っています。

板石塔婆の材料は、緑泥石片岩、通称「青石」です。堆積岩の一種で、力を加えると板のように薄く剥がれる（板状節理）ことから、庭石などに利用されています。

現在も小川町では採掘されていますが、緑泥片岩は嵐山町・小川町・寄居町・長瀨町・本庄市等に広がっています。これらの地域は、「武蔵七党」と呼ばれた有力武士が、勢力を張っていた地域であることは偶然ではありません。

ところで、板石塔婆の表面には、石ノミで削った跡が、キャピラの跡のように残っています。600年前の石工が、小さな道具で一つ一つ削った跡から、石工の仕事を想像してみてください。

なお、南北朝時代の板石塔婆には、南朝方、北朝方の年号が刻まれたことから、これを建てた武士が、どちらの勢力にかかわっていたのかなどを知ることができます。



こんな展開も・・・

○校外学習や修学旅行で：町のあちこちに残されている昔の「年号」と、その時代について調べてみましょう。



「元文五申年」



神社の鳥居には、奉納された年号が書かれています。一番古い鳥居を探してみましょう。



「寛政九龍集丁巳」

石碑や石仏にも年号が刻まれています。建てられた時代や目的を調べてみましょう。

7

埴輪をつくってみよう ～図画工作の授業～

学習指導要領（図画工作・美術）との関連

小学校 第5学年及び第6学年の内容 A表現（2）イ

中学校 第1学年の内容

A表現（2）ア（ア）

八潮市立中川小学校第6学年における活用例



① 2019年5月。「古代から教室へのメッセージ」の一環として、学習用キットの埴輪を観察してスケッチし、気がついたこと・感じたことを自由に書き込む「観て・描いて探る古代の謎」の授業を行いました。



出来上がったスケッチを「設計図」として、陶芸用の粘土で埴輪を作ってみることになりました。

★キット北部 21-1 北島遺跡（熊谷市）

★キット北部 27 小前田古墳群（深谷市）



② 2019年9月。実際に埴輪の製作を行いました。学校等を対象に学習支援をおこなっている民間会社の協力を受け、埼玉県埋蔵文化財調査事業団の職員も製作指導に参加しました。



粘土板を芯にした新聞紙に巻き付け、細かなパーツをそこに取り付けます。個性的な埴輪たちが、続々と誕生しました。

過程	学習活動・内容	学習用キット内容	指導上の留意点
2019年5月	「古代から教室へのメッセージ」	★キット北部 21-1 ★キット北部 27 社会科	学習用キットの埴輪を見たり、触ったりして観察し、スケッチを作成します。 大きさや色など、気付いたこと、気になったことなどを余白にメモします。（考古学者も観察記録を余白に書いています。）
2019年9月	粘土埴輪の製作	美術科	スケッチを基に陶芸用粘土で埴輪を製作します。手などが取れないように丁寧に作ります。製作にあたり、陶芸指導などの学習支援を行っている民間会社の協力を得ました。
2019年11月	展示①「郷土を描く美術展」	（美術科）	2019年11月30日・12月1日「第54回郷土を描く美術展」中央展示会（本庄東小学校体育館）の会場に実物の埴輪・児童によるスケッチ・立体作品の三者が展示されました。 参加者からは好評をいただきました。
2020年1月	展示②八潮市立資料館	（社会科・美術科）	2020年1月11日～3月10日 八潮市立郷土資料館のロビーに埴輪の写真・児童によるスケッチ・立体作品を展示いただきました。 児童は、作品が資料館に展示されることをとても喜んでいました。



③ 2019年12月、『郷土を描く美術展』の中央展示会が、本庄市の本庄東小学校で開催され、中川小学校児童の作品も展示されました。会場の一角に特設スペースを設け、モデルの埴輪と児童のスケッチ、製作した埴輪が並べられました。絵画の展示会でしたが、参加者たちの眼を引いていました。その後、児童が製作した埴輪は、八潮市立資料館のロビーでも展示されました。



考古学者の目

土偶と埴輪の違いはどこでしょう。土偶は縄文時代（約16000～2300年前）に作られ、個人や集団の祭祀（まつり・まじない）に用いられたものです。人物像を土偶と言ひ、犬やカメの形をしたものを「動物形土製品」といいます。

埴輪は古墳時代（約1700～1300年前）に、権力者の墓である古墳に立てることを目的に作られました。人物や馬・ニワトリといった動物、盾や太刀といった武器をかたどった「形象埴輪」を複数組み合わせ、死後の世界や生前の生活、儀礼の場面などを表現する群像です。このほかに古墳の盛土をいく重にも取り囲んだ「円筒埴輪」が、たくさん作られました。

こんな活用事例も・・・

○川口市立榛松中学校1年生

- 1 時限目：埴輪について学びました。
- 2 時限目：実物資料の埴輪を観察しました。
- 3 時限目：粘土で「現代の埴輪」をつくりました。
乾燥だけで固まる「はにわ粘土」を使用しました。
- 4 時限目：つくった埴輪の鑑賞会と校内に展示しました。



★キット北部 21-1
★キット北部 27

○川口市立安行東中学校1年生

- 1 時限目：自分のマークをデザインしました。
- 2 時限目：所属や自己的人柄を考えアイデアを広げました。
- 3 時限目：縄文時代のアクセサリーの鑑賞です。
視点①古代と現代の共通点をさぐります。
②生活の中のデザインや装飾について考えます。
③円を活かしたデザインとします。
- 4 時限目：円を活かしたマークのデザインを完成させます。
- 5 時限目：缶バッチを作りました。



★キットテーマ別セット 01 装身具

埼玉県教育委員会では、公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団に委託し、古代から教室へのメッセージ事業を行っています。同事業では、埼玉県内の小中学校へ年間 40 校、実物の土器や石器などを用いた授業を行っています。授業では、社会科の原始・古代から幕末まで、人々のくらしや文化などのお話をしています。また、社会科に限らず、国語科、図工科、生活科などの授業も行っています。

しかし、ご希望の学校すべてにお邪魔することはとても難しく、その補完として「学習用キット」を準備させていただいています。本資料には、単元の導入やまとめなどで「学習用キット」を活用した「授業例」を掲載しています。ぜひ本資料を参考に「学習用キット」を様々な授業で活用いただき、本物の土器や石器、埴輪などレプリカでは味わえない感動を体験してください。



2019年7/6～9/1 埼玉県立近代美術館「May I Start? 計良宏文の越境するヘアメイク展」への展示協力
(衣装/マネキン：SOMARTA 写真撮影：水津惣一郎)



日光街道6宿イベントでの展示



校外学習で馬形埴輪をスケッチ

学習用キット ご利用の流れ

① ご利用申し込み(電話)

あらかじめカタログやホームページで何を借りるかを調べておくとスムーズです。

事業団ホームページ
<http://www.saimaibun.or.jp>

⑥ ご返却

あらかじめ電話連絡のうえご来所ください。

② ご来所

(公財) 埼玉県埋蔵文化財調査事業団
本部にお越しください。

③ レクチャー

埋蔵文化財はすべて貴重な国民の財産です。考古遺物の扱いに熟練した専門の職員が、扱い方をレクチャーします。

④ 貸し出し

「学習用キット利用申請書」に記名・捺印していただきます。

⑤ ご利用

貸し出し期間は原則二週間です。



埼玉県マスコット
「コバトン」「さいたまっち」



詳しいキットの内容はこちらからもご覧いただけます。

注意事項

●お問い合わせ・貸し出し・返却は平日の9時～17時の間です。●利用される学校の教職員が取りに来られ、説明をお受けいただけます。●キットは重くかさばるものが多いため、自動車等での運搬をお勧めします。●ご利用期間中は申請書に記名された方がキットを管理してください。●利用申請書に書いた以外の用途・目的での使用や又貸しはつっしんでください。

お申し込み・お問い合わせ先

(公財) 埼玉県埋蔵文化財調査事業団 電話：0493-39-5345 (資料活用部) 住所：〒369-0108 埼玉県熊谷市船木台 4-4-1